

## お知らせ

### 開催報告 ◆ 山と自然のサイエンスカフェ@信州

長野駅のステーションビルMIDORI長野3F「りんごのひろば」を会場に開催しました。カクネ里氷河（今号P8）や外来植物など最新のサイエンスについて気軽なトーク&ディスカッション。今年度は全8回開催し、延べ387名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。



### 開催報告 ◆ 第23回信州自然講座

12月2日（土）に長野市大豆島総合市民センターで「みんなで守ろう！地域の自然と生きものの多様性」をテーマに開催し、96名の方にご参加いただきました。講演では、セミの市民参加型調査、伝統文化と生物多様性、希少動物の保全活動など、身近な自然に関する話題提供をしました。また、環境教育の重要性、若い世代への継承などについて活発な意見交換をすることができました。

### ニュース ◆ 筑波大学山岳科学センターと連携協定を締結！

平成30年2月8日（木）に、環境保全研究所と筑波大学山岳科学センターは、長野県の山岳環境の保全に係る研究の推進と人材の育成に関する連携協定を締結しました。



調印式の様子

### ご案内 ◆ 平成30年度の催し

#### ◆山と自然のサイエンスカフェ@信州(全8回)

- 会場：ステーションビルMIDORI 3F  
「りんごのひろば」18時～19時半
- 5/24（木）「サトイモ科植物と送粉者」
- 6/21（木）「高山植物のホットスポット」
- 7/12（木）「花とマルハナバチ」
- 9/13（木）「地質年代チバニアン」を予定

#### ◆自然ふれあい講座

- ①6月 自然史王国信州を歩く ～氷河編～
- ②8月上旬 みんなで温暖化ウオッチ セミのぬけがらを探せ！（県下6会場）

#### ◆公開・国際シンポジウム

- 「山と人のシンポジウム～世界と地域からの展望～」
- 日時：平成30年4月4日（水）13:00～16:30
- 場所：長野市芸術館 3Fアクトスペース
- 基調講演：「なぜ私たちにとって山は大切なのか？」（マーティン・プライス氏）（日本語通訳あり）  
国内各地の山との関わりの事例報告や菊池哲男氏の山岳写真展などもあります。
- 主催：長野県環境保全研究所・筑波大学山岳科学センター
- 入場無料・申込不要

### 編集後記

◆今回の特集では紙面の都合上、すべてのおすすめコースを紹介できませんでしたが、もっとたくさん紹介したいコースがありました。信州には本当にたくさんの「見所」「歩き所？」がありますね。

（編集担当 浜田）